



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
REGION ワイズメンズクラブ国際協会西日本区
JAPAN WEST

CHUBU

中部部長主題：長所を活かして生き生きと！

円滑なコミュニケーションをもって奉仕活動に励み、
事業の質的向上を会員増強につなげよう

2013-2014 中部部長通信 No. 6 (2013年12月31日)

中部部長 平口 哲夫 (金沢犀川クラブ)

今回は上半期各クラブの活動のうち、長谷川和宏中部直前監査のご配慮により名古屋東海クラブの八木武志ワイズ (クラブ書記・根の上担当・メール委員) が11月7日～8日にメールでお送りくださった写真を中心に紹介することにいたします。

1. 名古屋 YMCA 東北支援 “南山夏まつり”

7月15日(月、海の日)に南山幼稚園で開催。グラウンドに様々な模擬店が並び、園児やその家族を中心とする来場者は約500人という盛況で、売り上げは約46万円、東北への支援金は10万円ほどになりそうとのことでした。(名古屋プラザクラブのブリテン2013年8月号参照)



2. 第57回名古屋YMCA市内中学校バスケットボール大会

8月4日(日)～12日(月)開催。このバスケットボール大会が半世紀以上にわたって継続されてきたのは、それなりの由来があるからです。すなわち、バスケットボールはYMCAが生み育てたスポーツであり、1908年に東京YMCAにて日本で初めて本格的にバスケットボールが行われ、しかも名古屋出身の佐藤金一氏がコーチになって指導した京都YMCAチームが1917年の第3回極東選手権競技大会(現在のアジア大会)に日本代表として出場、佐藤氏は1922年4月に第八高等学校(現在の名古屋大学)に着任、英作文を教える傍らバスケット部長を務めました(第50回記念大会プログラム参照)。



3. 秋の根の上まつり

根の上キャンプ場で、10月13日(日)に名古屋東海クラブによるワークと“秋の根の上まつり前夜祭”、14日(月、体育の日)に“秋の根の上まつり”が開催されました。開会礼拝では、森井利夫氏(文教大学名誉教授・東海YMCA名誉会員)が「種を蒔く」と題して話をなさいました。参加者61人。(名古屋東海クラブのブリテン2013年11月号参照)



4. 名古屋 YMCA ピースフルサンデー

10月27日南山YMCA・幼稚園で開催。名古屋南山クラブ・名古屋グランパスクラブ・名古屋東海クラブが協力、南山クラブは「みたらし団子」「ジュース等」の販売とゲーム「射的」を、グランパスクラブはゲーム「ボール投げ」を、東海クラブは「チジミ」「キムチ」「冬瓜」「ギンナン」の販売などを行い、その他Yのリーダー・スタッフ、幼稚園の保護者などが模擬店、ゲームコーナーを開設、また金城学院のチアリーダーによる野外ミュージカルを地域の人たちと一緒に楽しみました。(八木武志ワイズのメールによる)



5. 第20回名古屋YMCAチャリティラン

11月2日(土)開催。今回の実行委員長は、名古屋東海クラブの柴田洋治郎ワイズが務めました。個人レースとチームレースがあり、後者は57チームが参加。名古屋YMCAには、日本YMCA同盟に送る分を含め支援金3,147,000円を贈呈しました。ワイズのサポートは、名古屋クラブが「みたらし団子」、名古屋東海クラブが「飲み物」を提供、名古屋プラザクラブはランニングコースの警備と整理を担当、名古屋グランパスクラブは「うどん」の提供と東北支

援物品の販売をしました。(八木武志ワイズのメールによる)



*写真と情報を提供してくださった八木武志ワイズに感謝申し上げます。次号では、各クラブのIBC・DBC事業や12月～1月に開催された諸事業について紹介したいと存じます。